

江差れきぶん講演会

第一部 基調講演

「江差の歴史の魅力を『共有』するために」

講師：平井健文先生（北海道教育大学函館校講師）

第二部 ミニフォーラム

「誰が、何を、どのように『共有』するのか？」

登壇者 北海道教育大学函館校講師 平井 健文 氏

江差歴史文化再生機構理事／北海商科大学教授 池ノ上 真一 氏

北海道教育大学函館校准教授 古地 順一郎 氏

平井先生

専門は地域社会学、観光社会学、文化遺産研究。炭鉱。鉱山などの産業遺産の観光資源化プロセスを研究しつつ、北海道遺産など地域遺産の保存活用に関するプログラムにも関わる。2024年度には檜山振興局の「檜山の観光高付加価値化促進事業」に参画。学生とともに歴史文化のストーリー化事業に取り組んだ。



古地先生

専門は政治学、公共政策学、カナダ研究。函館校が実施する「江差ソーシャルクリニック」の一環で、学生および町民とともに江差のまちづくりに関わる。また、江差町総合計画策定審議会委員として「第6次江差町総合計画」の策定に携わった。江差町総合計画等検証委員会副会長。



池ノ上先生

（一社）日本海洋文化総合研究所代表理事。「技術の人間化」を理念とする芸術工学を学び、都市・地域計画・まちづくり・観光・文化遺産マネジメントを専門。これまで竹富島や（公財）日本ナショナルトラストのNPO・NGO職員として観光を活用した地域づくりに取り組む。



歴史文化の保存活用には、①歴史文化の保存活用に関わる人の思いを共有し、②その運動が何らかの効用を生めるようにしつつ、③更に輪を広げていくことが大事になります。世代をつなげていくために何が必要か？キーワードは「価値」です。

つまり、①それぞれの「価値観」を共有し、②まちづくりによって歴史文化の「社会的・経済的価値」を高め、③それらを地域内外に発信していくことが必要と言えます。このプロセスを通して歴史的建造物や町並みの「文化的価値」を高める方法を皆さまと考えます。

入場は無料です

開催日時・場所

日時：2025年7月12日（土）

13:00開場

第一部 13:30～14:20

第二部 14:30～15:30

場所：江差町文化会館小ホール
江差町茂尻町71

（一社）江差歴史文化再生機構HP



お問合せ 090-7053-5239（植木）まで

主催 （一社）江差歴史文化再生機構

共催 北海道教育大学函館校江差ソーシャルクリニック

当法人は地域の歴史文化を保存・活用し次代に生かすべく昨年6月に設立されました。多くの皆さまのご賛同をいただきたく、会員募集をしております。